

みんな



2022. 11月
Vol.14

いきいき

< 発行 >

鶴ヶ島市地域包括支援センターいきいき

〒350-2217

鶴ヶ島市大字三ツ木 16-1

電話 049-227-6171

FAX 049-227-6172



介護支援専門員

※ 勤務時間、日数 要相談 お問合せください。

鶴ヶ島市高齢化率 29.2% (令和4年10月1日現在)



一緒におしゃべりしませんか？

オレンジカフェにこまる サンシャイン

地域の人楽しく気軽におしゃべりできる【にこまる サンシャイン】
毎月開催しています。気分転換の場としてご利用ください。

「最近、誰とも話しをしてないなあ…」

「すこ〜し、物忘れが増えてきたのが心配だわ」

「毎日家族の介護を頑張っている！息抜きに話を聞いてもらいたい」

「認知症予防でも始めようかな!？」

「引っ越してきたばかりなので、お友達を作りたいなあ。。。」 などなど

会場には地域包括支援センター職員もおりますので、介護相談もできます。

どなたでも自由にご参加いただけますので、ぜひお越しください。

いつ 毎月 第4土曜日 10時 ~ 12時

ばしょ 大橋市民センター (鶴ヶ島市太田ヶ谷883番地)

内容
・ 楽しくおしゃべり
・ 脳トレや軽体操 など

問合せ 地域包括支援センターいきいき
電話 049-227-6171



ファッションセンター
しまむら

が松ヶ丘自治会集会所に
出張販売!

お出かけ
ください!

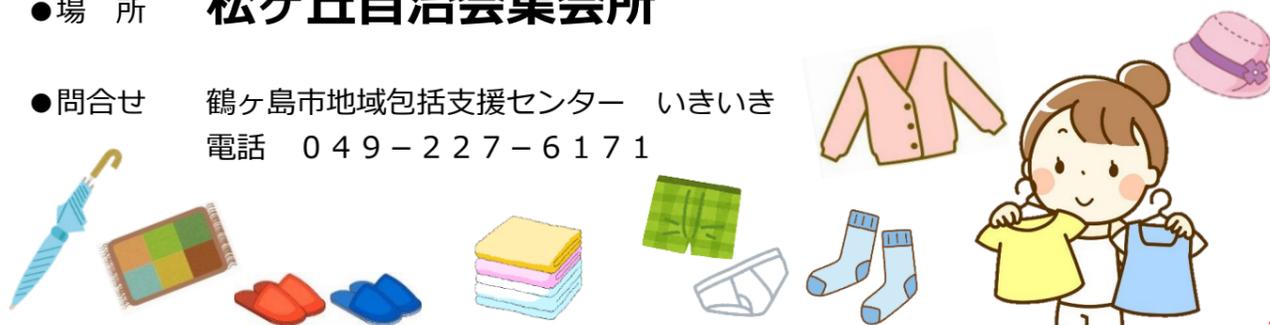


「ちょっと距離があって、衣料品の買い物に行けない…」というお困りごとの声を聞き、『ファッションセンター しまむら』に出張販売してもらえらることとなりました！
やっぱり、自分の目で見て手に取って、悩んで、ワクワクしてお買い物はしたいですね。ぜひ、そんなお買い物をお楽しみください。
本格的な冬が来る前のこの時期に、どうぞご利用ください。

●日時 令和4年11月18日(金) 午後2時00分～4時00分

●場所 **松ヶ丘自治会集会所**

●問合せ 鶴ヶ島市地域包括支援センター いきいき
電話 049-227-6171



「地域共生社会の実現を目指して」



< 講師 >
日本福祉大学
教授 原田正樹 氏

去る9月6日(火)鶴ヶ島市女性センターハーモニーにおいて、地域福祉講演会が開催されました。(共催：鶴ヶ島市・鶴ヶ島市社会福祉協議会)

これは「第3次鶴ヶ島市地域福祉計画」の基本理念【誰もが安心していきいきと暮らせるまちをつくります～鶴ヶ島の地域共生社会の構築をめざして～】を基に実現へけた学びの場として開催されたものです。

民生委員をはじめ、ボランティア、福祉事業者など様々な立場の市民が一堂に会し、課題を抱えた人のみならず「あらゆる住民」が安心して暮らしていける地域にするために、今どのように考え実践していくかを学びました。

生活のしづらさを感じている人を個人の問題だけにしない。地域全体の課題と捉え支援を考えることが大切。。この地域で良かった!と誰もが感じさせる地域になることを目指したいものです。



*「地域共生社会」とは… 制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています。
「厚生労働省 HP より」

住み慣れた地域で
自分らしい暮らしを継続するための

人生会議 (ACP)

鶴ヶ島在宅医療診療所

医師 小川 越史 先生

いきいきインタビュー

ケアシステムを担う皆さんにお話を伺います。



「人生会議」とは?

もしものときのために、自分自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。高度経済成長を迎え科学力が発展し、それに伴い医療も発展し長寿の国となりました。平均寿命は大変延びましたが、残念ながら死ななくなったわけではなく、必ず命の終わりがあり、終わり方は人それぞれです。最後まで自分らしく生きたいのならば、死ぬときも自分らしく死ぬように考えておく必要があると思います。人生の最終段階においては、自分ではできないことも増え誰かに手伝ってもらうことができてきますので、周囲の人たちと共有しておくことが肝要なのです。

「自分らしく」とは?

希望は叶えられるものでしょうか?

人生の最終段階において「自分らしく」とはいろいろな解釈があると思いますが、様々な方の最後に関わらせて頂いた私にとっては、「自分が望んだ環境で過ごすことができるかどうか」な気がします。家族やペットと過ごすことが望みならできるだけ在宅で、心身の不安が強く医療が身近である方が安心して過ごすことができるのであれば病院などで過ごす方が良い表情で過ごされておりました。

人生の最終段階において自分の希望が叶うかどうかは正直わかりません。叶うかどうかは希望した時点で、取り巻く環境が叶えられるように整っているかどうかだと思います。ですから早めに考えて準備しておいた方が良いのではと考えます。

自分らしく旅立たられた方で、
印象に残っている方はいらっしゃいますか?

本当に沢山いらっしゃいます。私の立場からと家族からの印象とは違うと思いますが、家族に必死に支えてもらいながら最後まで自分の好き勝手に過ごし終えた方、家族に最後まで気遣いをみせ優しく終えた方、家族に迷惑をかけたくないとの一心でご自身で入院のタイミングを決め静かに終えた方、最後まであがきにあげて生きようとし終えた方などなど。多くの方に多くの終え方を教えて頂きました。ありがとうございます。

メッセージ

多くの方々のご協力のもと本当に色々な患者さんやご家族と接することができ誠に感謝しております。今後とも末永くこの地域で皆さまと過ごしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。



鶴ヶ島在宅医療診療所

鶴ヶ島市高倉 772-1 【電話 049-287-6519】



みなさんの力作

大募集!

次号（2月）お題

「薄氷」・フリー

◆ 締め切り ◆

令和5年

1月6日(金)まで



杖を引く 真直ぐの道 秋の暮

大多和 昭彦（小堤）

夜ふかしは 心の憩いと 秋の月

西山 文之助（南町）

月光の影を引摺り 小買物

竹馬 明子（南町）

秋の月 闇をきりりとして通り

岩淵 英夫（鶴ヶ丘）

～笑顔つながるプロジェクト～

いきいき
オレンジフラワー

年を重ねても
認知症になっても
障害があっても
地域でいきいきと暮らし
続けられますように…



同じ地域に暮らす私たちが、
オレンジ色の花を通して
優しい気持ちで想いあえたら
きっと、誰もが笑顔で暮らせる
地域になれるはず。
そんな願いを込めて配布した
マリーゴールドの花苗が、
地域で花を咲かせています。

大切に育てていただき
ありがとうございます!!



菜の花保育園のおもたち

ケアマネさんってよかった! エピソード
医師、看護師、ヘルパーさん、
サービスマネージャーのみなさんと
一体となって、いい支援ができ
た時、特に人生の最期の場面で
ご家族からやり切りましたと

取得をしましたが、勉強を重ね資格
取得後に現在の事業所に就職
したのですが、当時は訪問看護
のスタッフと同居だったことも
あり、初めから命に直面した敵
しい場面を目にする事が多かつ
たです。でも、先輩や周囲の皆
さんから優しく教えて頂き、学
ばせて頂いたお陰で続けてこら
れたのだと思います。

今後に向けて
昨今、ケアマネ不足が深
刻です。人材育成できるよ
う自分自身日々精進して、よ
うケアマネジメメントについて
学び続けていきたいと考えて
います。

感謝の言葉を頂けた時でしよ
うか。チームで一丸となつて
最善を尽くすことができた時、
良かったという気持ちにな
ります。でもこれは決して
自分だけでは成しえないこ
とです。良いケアマネジメ
ントのために、ここぞとい
う時にチームとして力を
発揮できるように時間をお
けて人との信頼関係を作
っておくことも重要なことと感
じています。

ケアマネになったきっかけ

事業所訪問
ケアマネさんの
わっ!



居宅介護支援事業所 たんぼぼ
福島 松子 ケアマネジャー

すてきなケアマネさんを紹介してくれるかな?

福島さんからのご紹介! 次回は…

居宅介護支援事業所 鶴ヶ島耳鼻咽喉科診療所

平野 聡 ケアマネジャーをご紹介します。

いいとも!

